入学するにあたって

入学の日が近づいてまいりました。入学は、希望と期待に満ちた学校生活の第一歩です。学校では、一人一人のお子さんに応じた教育の推進に努めますので、特別な心配をされる必要はありません。ただ、基本的な生活習慣が身に付いていないと、学校生活の中で戸惑いや不安を強く感じてしまうことも考えられます。

そこで、これから始まる学校生活をより楽しいものにできるよう、集団生活を送る上で大切な事柄や心がけていただきたい点について以下に挙げます。十分留意し、少しずつ入学の準備を進めておいてください。夢を抱えた子供たちが、楽しい学校生活を送ることができるように、御家庭での温かい御配慮・御支援をよろしくお願いします。

《入学までに習慣づけたいことや心構え》

1 子供の心の準備

- (1) 学校に対する過度な不安や心配を取り除き,「1年生になるんだ。楽しみだ。」 という期待感を高めることで、学校生活への夢をもたせるようにしましょう。
 - ・学校は楽しいところ ・困ったときは何でも話せる先生がいる
 - ・友達がたくさんできる ・楽しい給食や昼休みがある

※一人でさせようとして,急に突き放すことは不安感が高まり逆効果です。

(2) 近所の同年齢の子や上級生となじませ、学校への親近感がもてるようにして おきましょう。

2 生活面について

- (1) あいさつ・返事がはっきりとできる習慣を身に付ける
 - ・名前を呼ばれたら、恥ずかしがらずに「はい」と大きな声で返事ができる。
 - ・「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」を元気よく言える。
 - 「はい」「いいえ」の意思表示がはっきりできる。

(「うん」や頷くだけの返事をする様子がある場合は、少しずつ改善をする。)

・自分の意思を伝えることができる。

(「トイレに行ってもいいですか。」「おなかが痛いです。」等, 恥ずかしがらずに伝えることができるようにする。「うん」でおわる問いかけを言葉で伝える必要性のある言い方に変える。「トイレにいきたいの?」「うん」→「どうしたのかな?」「トイレにいきたい。」のように徐々に変えていきましょう。)

・自分の名前を相手に聞こえる大きさの声で言える。自分の名前を読める。 (保護者の名前・町名や電話番号などを知って覚えておくと安心です。)

※ 相手の目を見て話せるように励まし、できたら大いにほめましょう。

- (2) 自分のことは自分でする
 - ・洗顔や食後の歯磨き
 - ・衣服の着脱と脱いだ後の片付け
 - ※ 毎朝の身支度がスムーズにできることは、積極的な登校姿勢や丁寧な学習態度につながる大切な第一歩です。洋服・靴下の着脱は、時間がかかっても自分でできるよう励まし、できるようになった部分をたくさん褒め、「自分でやる
 - うとする気持ち」を大きく育てましょう。
 - ・身の回りの整理整頓や後始末の仕方を教えてあげましょう。

- ・ランドセルや筆箱の開け閉め・筆記用具の基本的な使い方ができる。
- ・靴の着脱や傘・雨具の使い方も練習をする。
- 一人でトイレの使用ができる。

(和式が使えるようにする。トイレットペーパーの正しい使い方ができる。男の子は、パンツをすべて脱がずに用便ができるようにする。流し忘れのない見届けの習慣)

・自分で歩いて登校できるようにする。

(同じマンションや近隣の子供たちと一緒に歩いて登校することで友達も増える。雨の日や冬の寒い日も歩いて登校できる強い心を育てましょう。)

- ・食事の準備や後始末を家族と一緒に行う。
- ・後始末や身の回りの片付けを継続的に経験させる。

(靴などは脱いだら揃える,脱いだ服はたたむ,出した道具は元あったところにもどすなど,整理する習慣を身に付けさせましょう。)

※ まずは「一緒に」行うことがが重要なポイントです。徐々に一人で…

- (3) 食事の仕方について
 - ・基本的なマナーを覚え守りながら、集中して食事ができる。
 - 1回の食事時間を20~25分くらいで済ませるようにする。
 - ・感謝の気持ちをもって、できるだけ好き嫌いなく食べる習慣を身に付ける。
 - ・正しい箸の持ち方やこぼさず食べることができる。
 - ・食器を持って食べる習慣をつける。
 - ・配膳の経験をさせる。(お椀によそう。一人分のお皿をテーブルまで運ぶなど。)

3 学習面について

- (1) 学習に興味がわく声かけをする

 - ・ ひらがなで自分の名前が読めることとある程度書けることができると安心です。(自分の道具と友達のものとの区別や棚の確認などの際、必要な力です) それ以外のひらがな・数字は、子供の興味・関心を大事にした範囲で取り組みましょう。(読めるひらがなを増やす、具体物等で10まで数えられるなど)
 - ・絵本や図鑑に親しみましょう。

(お家の方の読み聞かせは、とてもよい影響を与えます。これから入学までの期間、できるだけたくさんの絵本を読んであげてください。スキンシップも兼ねて。)

- 自分のことは「ぼく」「わたし」で話せるようになりましょう。
- ・正しい鉛筆の持ち方を覚えさせましょう。(学校でも継続指導します。)
- (2) よく聞き、進んで話す習慣を身に付ける
 - 人の話をさいごまできちんと聞く習慣を身に付けさせましょう。
 - ・思ったことを,のびのびと話せるようにしましょう。
 - ※ 言いたいことがあっても、まずは最後まで聞く姿勢が大切です。

4 規則正しい生活習慣を

学校生活は、活動時間が決められています。入学までの日々の中で、学校の生活リズムを意識できるような場を少しずつ設け、順応していけるようにしましょう。(1時間の学習時間は45分間。休み時間は準備のための10分・15分です。(校時表を御覧ください。)

- (1)「早寝」「早起き」「朝ごはん」を合言葉にしましょう
 - ・ 睡眠は、一日の疲れをとり、翌日のパワーの源となる大切なものです。十分 とることができる生活リズムを確立させましょう。
 - ・ 朝食は、その日の午前中を支えるエネルギー源です。毎日必ず食べる習慣を 身に付けましょう。
 - ・ 始業時刻は8時10分です。遅くても7時50分までには登校し終えると、 一日の活動を落ち着いて始めることができます。早過ぎる登校は、不審者対策 の心配や工事車輌との接触などの危険が予想されます。 **7時20分より早く学** 校に着くことがないように注意をお願いします。
- (2) 洗顔・歯磨き・手洗い・うがい等の習慣を身に付けましょう。
 - 手を洗ったら必ずハンカチ等で拭くことの意識も高めましょう。
 - ・ 毎朝,排便を済ませる習慣をつけさせましょう。 (排便せずに登校すると,授業中に排便したくなり,我慢して腹痛を起こして しまうなど,学校生活リズムに馴染めない原因になってしまうことがある。)
- (3) 身の回りの清潔に留意する
 - ・ 清潔な衣服を身に着ける。
 - 入浴をして清潔にする。(髪の毛・つめ・下着など、お家の方と一緒に確認する)

5 安全な登下校について

- (1) 基本的な交通ルールを教え、決まりを守って安全に歩行できるようにする。
 - ・ 歩行者は右側を歩く。(右・左の区を正しくできるように)
 - 横断歩道では、信号機をよく見て危険がないことを確認し、手を挙げて渡る。
 - 道路への飛び出しは絶対にしない。走っての登下校も大変危険です。
 - ・ 登下校は、決められた通学路を通ります。
 - 安全な信号の待ち方を守る。道路での遊びは絶対にしない。
- (2) 自転車の乗り方について
 - ・ 本校は、交通安全教室で安全な乗り方について指導を受けた4年生以上のみ に許可しています。広場などでの練習は、保護者の見守りの中行いましょう。
- (3) 不審者への対応について
 - ・ できるだけ一人だけでの登下校をしないようにしましょう。(**登校は,近所の上級生と顔見知りになり,一緒に登校できると安心です。**下校については,しばらくの間は,1年生だけで各町・通学路の同じ方向のグループを作り集団下校をします。)
 - ※ 入学通知書提出の際,御記入いただいた通学路地図をもとに集団下校班を編成 し,入学式の翌日から実施予定です。入学までに変更が生じた場合は,入学後 速やかに「変更あり」の旨を担任までお知らせください。
 - ・ 万が一に備え、不審者への対応を常日頃教えておきましょう。(いかのおすし = トンかなト・. のらなト・. 大声を出す. すぐにげる. しらせる。入学後PTAから防犯ブザーが配付されます。)

《入学用品及び服装について》

1 教科書

教科書は、国から一人1冊ずつ無償配付されるものです。**入学式終了後にお渡しします。受け取ったら、落丁等がないか確認し、持ち帰って記名をお願いします。** (こくご・しょしゃ・さんすう・せいかつ・おんがく・ずがこうさく)

※ 9月には、後期に使う国語教科書と、2年生で使用する生活・音楽・図画工作の教科書も配付されます。使用については、その都度お知らせします。紛失等のないように保管をお願いします。

2 学校で全員一括注文・購入するもの

以下の学用品は、学習指導上必要なものです。学校でまとめて準備します。

体育副読本 国語ノート 算数ノート 氏名ゴム印

※ これらの代金は、その他の一括購入品(画用紙や図工の教材など)と併せ、月々の集金で徴収させていただきます。御理解・御協力をお願いいたします。

3 学用品等の準備について(各自で購入・準備していただくもの)

(1) 服装や持ち物 (取扱店…京屋さん)

	- N1X/D **	T
品物名	備考	確認
標準服	校章を縫い付ける。ネーム	
体育帽子	白・オレンジ 男子用 女子用の区別あり。	
上履き	絵・柄のないもの つま先・底の色は自由	
上履き入れ	幼稚園で使用していたものでも可。	
通学用靴	運動靴 白を基調(サイズの合っているものを)	
白い靴下	足首までや膝上など短すぎや長すぎるものは不可。	
体育服	シャツ (半袖・長袖) ハーフパンツ	
ゼッケン	体育シャツの前後に縫い付ける。 学年のカラー	
	※入学後クラスが決定してから購入をする。	
体育服入れ	ナップザックが多い。	
体育館シューズ	上履きとは別に準備を。色などは特に指定なし。	
体育館シューズ入れ	持ち運びや出し入れのしやすいもの。	
図書バッグ	図書室から借りた本の持ち運びに使う。絵本が入る大	
	きさ。雨の日用のビニール袋を常時入れておく。	
歯ブラシ・コップ	それぞれ記名を。毛先が広がってきたら交換。	
コップ入れ	コップ・歯ブラシを入れる。巾着など。	
マスク	給食時間使用。毎日全員使う。布製でも不識布でも可。	
マスク入れ	マスクの保管に使用。 小さい巾着。	
おはし・おはし入れ	給食で必要な日がある。	
ランドセル	特に指定はない。	
お道具バッグ	はさみ・のりなどの道具をまとめて入れ机に提げ	
	る。提げた状態が35センチ以内になるように。	
	(出し入れがしやすいもの。 巾着型は避けてください。)	
		•

4 学用品→締切り 2/28(金) 本校事務室へご持参ください。

2種類の注文袋があります。入学後のスタートがスムーズに行えるよう,全員同じものを揃えていただくものと,持っている物で対応していただいても構わないものとがあります。確認の上,御注文ください。

【入学後すぐに必要であるため基本的に全員購入していただくもの】

【八丁仪》、八少女	このもにの全不可に王良牌八していたにくしい	/ <u> </u>
品 物 名	備考	確認
算数セット	兄・姉等お下がりを使用する場合は,足りないも	
	のがないか確認を。(単品購入可)	
生活科バッグ	生活科の学習で使用。(お下がりでも可。)	
引き出し	購入された場合は入学式当日配付。	
給食用お盆	油性ペンでの記名も可であるが、毎日水洗いするため消え	
	やすい。ネームシールを貼っても可。表の左上が見やすい。	
鉛筆ホルダー	正しい持ち方の補助具。	
ポケットファイル	A4サイズ プリントを入れ持ち運ぶ。毎日使用。	
連絡帳	1冊目は一括購入。以後は各自必要に応じて準備。	
書き方フェルトペン	2本入り(太字・細字)。	
ソフト下敷き	A4サイズ。	

【必要に応じて、注文または各自で購入・準備していただくもの】

品 物 名	備考	確認
油粘土	就学前に使用のものでも可。	
工作マット	粘土板(裏)とカッター板(表)の両面仕様。	
粘土ケース・粘土ベラ	就学前に使用していたものでも可。	
クレヨン (クレパス)	12~16色 太くてしっかりと色がつくもの。	
色鉛筆	12色 メーカーは問いません。	
工作はさみ	右利き用・左利き用の確認を。	
工作のり	手を汚さないタイプの水のり。	
折り紙	基本色 片面だけカラーのシンプルなものを。	
セロハンテープ	カットできる小型のもの。	
鍵盤ハーモニカ	2学期から使用。就学前使用のものも可。	
◇絵の具セット	入学後注文案内をします。市販品を購入しても可。	
◇筆箱	ファスナー式ではなく、一本一本差し込める型。	
鉛筆	2B以上4~5本,シンプルなもの。	
◇消しゴム	シンプルでよく消えるもの。	
◇赤鉛筆·青鉛筆	1本ずつ。	
◇定規	シンプルで使いやすいものを1つ。線を引くとき	
	に定規の下が透けて見える透明な部分があるもの。	

$\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$	注文袋に必要事項を記入し,	代金を入れて事務室まで。	(締め切り日は袋に明記)
--------------------------------	---------------	--------------	--------------

- ☆ 持ち物が華美にならないよう御配慮ください。(学習に集中できるよう)
- ※ ◇マークの品物は今回の注文申込扱い物品ではありません。各自でお願いします。 《取り扱い店 …… 高尾教材社 …… 丸三株式会社》

-*/-/-/-/-/-* 【お願い】*-/-/-/-/-/-*

- 就学時健康診断の際指摘された**病気やむし歯などの治療をお願いします。**
- 入学前に、親子で通学路を往復歩いてみて、危険なところや気をつけなければならないところを確認しておきましょう。特に曲がり角の目印については**子供の目線で、往復とも確認**しておくと安心です。
- 食物アレルギー調査書の提出がまだの方は、早めにお願いします。その他病気 や体質など健康上留意する必要がある場合は、入学後早めに担任に御連絡くださ い。(給食指導の応対などに心配がある場合も遠慮なくお尋ねください。)
- 1冊目の国語ノート・算数ノートについては,一括購入し配付します。
- 学用品及び持ち物全てに**ひらがなで記名**をしてください。算数セットは、中の 道具全て(カードやおはじき一つ一つ)に記名をお願いします。
- お下がりのものを使用する際,箱やケースなど,外から見える部分はフルネームで本人の名前に書き換えをお願いします。
- バッグの準備をお願いします。(図書バッグとは別ものです。)
- 注文袋で購入されたものについては、入学式終了後の学級活動の際お渡しします。その場で記名が済んだものは、机・棚などに置いて帰ることができますので、

式当日、油性のネームペンや名前シールなどの準備をされるとよいと思います。

- 教科書や購入物など持ち帰るものがあります。手提げ袋などの準備をお願いします。
- 記名は全てひらがなでお願いします。
- ◯ 入学式の当日,通学路地図のプリントを御提出ください。

《待ち遠しい入学式に》

入学式は、お子さんを学校好きにする第一歩です。

「早く学校に行きたい」という気持ちになるよう、温かい見守り・ 心配りをしてください。その中で、小学生になる自覚が芽生えるよう にしたいものです。入学式当日は、記念すべき小学生スタートの日です。 遅刻のないよう、ゆとりをもってお越しください。

入学式 令和2年4月6日(月)

受付9:45~10:00式典10:25~11:20

(式典終了後,学級単位での記念撮影,各教室で対面式・学級活動を行います。 12時頃教室で解散・下校となる予定です。)

《慌てず焦らず一人一人のペースに合わせて楽しくしつけましょう》 たくさんのお願いや望ましい姿をお知らせしましたが、あくまでも一つの 目安です。できたことをそのときに大いに褒め、励ましながら入学に向けて やる気を育てましょう。小学校生活への意欲を高めることが最も

重要なしつけです。御不明な点や心配なことがありましたら、いつでも学校にお尋ねください。

(引っ越しめ関動打立小学校等で他の学校への1学が決まった場合は、4

※ 引っ越しや異動私立小学校等で他の学校への入学が決まった場合は、分かり次第、 教頭まで確実にお知らせください。 (中洲小 Ta 253-9181)

保健面について

1 家庭での健康管理(入学前に見直しましょう)

- (1) むし歯、目、鼻の病気・異常は早く治療を済ませておきましょう。
- (2) 生活リズムを整えましょう。
 - ア 早寝・早起き

学校への登校時刻を考えた生活リズムづくりをお願いします。

イ 朝ごはん

元気の源です。朝ごはんが脳と体を活性化します。余裕を持って朝ごはんを食べる習慣をつけてください。

ウ 定期的な排便

習慣がついていないと、学校で腹痛の原因になります。

和式トイレの使い方とトイレエチケットを確認してください。

エ 体の清潔

毎日の洗顔,歯みがき,うがい・手洗い,入浴や洗髪のほかに耳垢や爪のチェックをお願いします。

オ 身じたく

自分で手早く衣服の着替えができるようにしてください。外履きは運動しやすいものを選んでください。ポケットにはハンカチ、ティッシュを入れるように習慣づけましょう。

- (3) 家庭での健康観察
 - ア 登校前の健康観察

表情や顔色の観察, 食欲などに気をつけ, 異常がある場合は体温を測るなど して登校させるかどうかの判断をお願いします。

イ 下校後の健康観察

十分に休養し元気に登校できるようにしましょう。また,学校で体調が優れないことがあったときは家庭でも経過観察をお願いします。

2 学校での健康管理

- (1) 具合が悪くなったとき
 - ア 担任が毎朝健康観察をし、児童の様子を観察します。
 - イ 児童の体調が悪い場合は教室で様子をみたり保健室で休ませたりして経過観察を 行います。保健室では、1時間をめどに休養させます。熱がある場合や回復しない 場合は、早退をすることがあります。
 - ※ 早退の場合は、必ずお迎えをお願いします。
- (2) けがをしたとき
 - ア その日に学校でしたけがについて応急手当をします。継続した治療はご家庭でお願いします。
 - イ 医師の診察が必要な大きなけがや痛みの強い場合は、家庭連絡を取り、保護者の 方にかかりつけの病院等に連れて行って頂きます。
 - ※ 既往症の確認,治療方針の説明,承諾,児童の不安の軽減等保護者しか対応できない事象が多く最良と考えています。
 - ウ 保護者と連絡が取れず、至急医師の治療が必要なときは、学校医や診察してもら える医療機関に行きます。
 - ※ 緊急の場合は、保健調査票の情報を基に対応します。

3 欠席をする場合

- (1) 欠席や遅刻, 早退の届け
 - 〇 学校の始業前に、「欠席届」用紙等でご連絡ください。遅刻か欠席か判断に迷われる場合も、様子をお知らせください。
 - ※ 中洲小学校安心・安全メールにて、メールによる欠席・遅刻届けが行えるようになりました。こちらによる連絡を活用していただいても結構です。
 - ※ 児童が無事に登校できているかの確認はとても大切です。登校中に事故やトラブルに巻き込まれていないかの判断につながります。
- (2) 出席停止となる病気

学童期に多い感染症に、インフルエンザ、水痘、流行性耳下腺炎、咽頭結膜熱等があります。これらの病気にかかったときは、学校での集団発生を予防するために 出席停止になります。必ず医師の診断を受けるようにしてください。

出席停止の基準は「学校保健安全法」の施行規則により定められています。

4 日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」について ※ 別紙参照 学校管理下(通学路利用の登下校も含む)での事故や災害に備え、日本スポーツ振興センターの災害共済に加入しています。

申請手続きの仕方

「けが」→学校から必要な書類をお渡しします。



5 その他

(1) 定期健康診断

4月~6月に、身体計測、視力・聴力検査、内科・耳鼻科・眼科・歯科・心臓検診、 尿検査などの健康診断を実施します。事前調査のために問診票や書類等の提出をお願いしています。

学校で行われる健康診断は病気の診断ではなく、疑いのあるものを選び出すスクリーニング検査です。受診の勧めがあった場合は早めに医師を受診してください。

(2) 着替え

入学当初は、緊張のためかトイレの失敗がみられます。しばらくは着替えを準備 し持参させてください。

もしもに備えて保健室に貸し出し用の下着(新品)や体育服等が準備してあります。 下着を借りた場合は同じサイズの新しい物を返却してもらいます。

(3) 頭ジラミ

年間を通して数件発生しています。感染は誰にでも起こります。お子さんの頭髪をときどき確認してください。また、頭ジラミが確認された場合は学校にもお知らせください。学校での感染防止のために、頭髪の確認をさせて頂く場合があることを御理解ください。

資料:「定期健康診断の実施項目と該当学年」

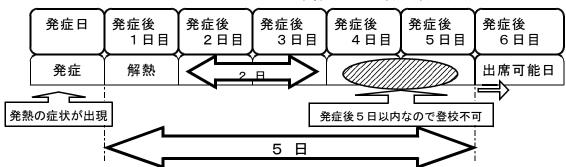
項目 学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	提出物等
身体計測	0	0	0	0	0	0	保健調査票
視力検査	0	0	0	0	0	0	11
聴力検査	0	0	0		0		11
内科検診	0	0	0	0	0	0	11
(四肢の検査)							調査票
眼科検診	0	0	0	0	0	0	(保健調査票)
耳鼻科検診	0	0	0		0		11
歯科検診	0	0	0	0	0	0	11
結核健診	0	0	0	0	0	0	11
心臓検診	0						調査票
尿検査	0	0	0	0	0	0	尿検体

(色覚検査…希望者(主に4年生))

資料:学校において予防すべき感染症と出席停止期間

(<u>/-</u> -) / _	(1000 T C 3 P3 7 T	と心未征と山市停止朔間		
	対象疾病	出席停止の期間の基準		
	インフルエンザ	発熱の翌日から5日経過し,かつ解熱後2日を経過するまで		
	百日咳	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで		
	麻疹(はしか)	解熱した後3日を経過するまで		
第2種	流行性耳下腺炎	耳下腺,顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日をし,		
	(おたふくかぜ)	かつ、全身状態が良好になるまで		
	風疹	発疹がすべて消失するまで		
	水痘 (みずぼうそう)	すべての発疹がか皮化するまで		
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで		
	 結核	病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと		
	髓學炎菌性髓膜炎	認めるまで		
	腸管出血性大腸			
	菌感染症	病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと		
第3種	流行性角結膜炎	認めるまで		
	急性出血性結膜炎			
	その他の感染症	(条件によっては出席停止になる)		
	ウイルス性肝炎,マイコプラズマ肺炎,ヘルパンギーナ,溶連菌感染症,			
	流行性嘔吐下痢症	E, ウイルス性肝炎 等		

インフルエンザの出席停止の日数の数え方



- *「発症後5日を経過していること」の5日は、発症日の次の日を1日目と数えます。 *「解熱後2日を経過するまで」の2日は、熱が下がった翌日を1日目とします。 2つの条件が満たされて登校が可能になります。